



Wemot



I 要旨

うつる

気持ちは人から人へ伝染るものです。

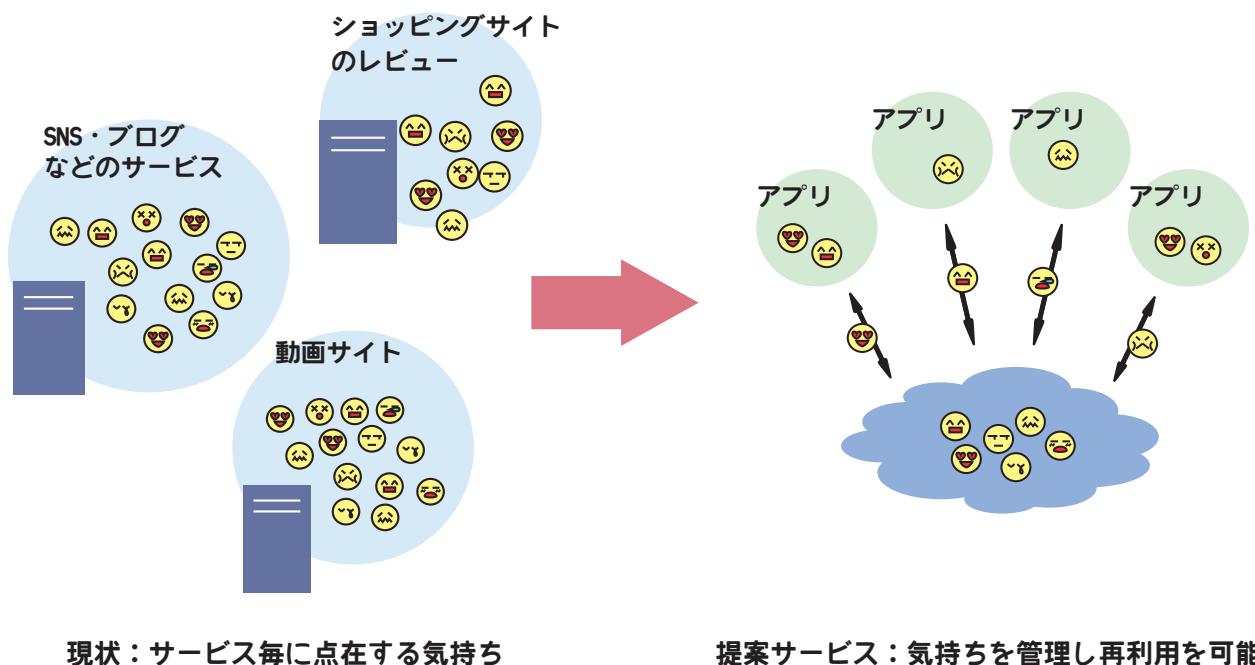
今回提案する「Wemot（ウィーモ）」は、We（私達）のemotion（気持ち）を扱うサービスです。このサービスは、アプリを通して気持ちを蓄積、検索処理を可能にするものです。

このサービスを利用することにより、
気持ちから行動に移す新たなきっかけを生み出す
ことを目指します。

2 背景

気持ちちは人から人へ伝染るものであり、大きな影響力を持っています。ネット上には多くの気持ちが存在しています。しかし、個々のアプリやサービス毎に点在しており、それらを一覧／処理することはできません。また、それらの気持ちを再利用することもできません。

そこで、一元管理することで気持ちを再利用できるサービスを提案します。



点在していた気持ちを一元管理可能に

提案するサービスでは、
「人が何かするとき・されたとき、または何かが起こったときに感じた心の中の思い」
を気持ちとして扱います。

サービスを利用し、気持ちが伝染っていくことで、
新たな出会いや行動のきっかけ
が生まれていくと考えられます。

③ 気持ちを蓄積して出来る事

▶ 気持ちを検索できる

気持ちを蓄積することができれば知りたい気持ちを検索することができます。

また気持ちに関する以下の4つの属性を組み合わせる事で様々な検索方法が実現できます。

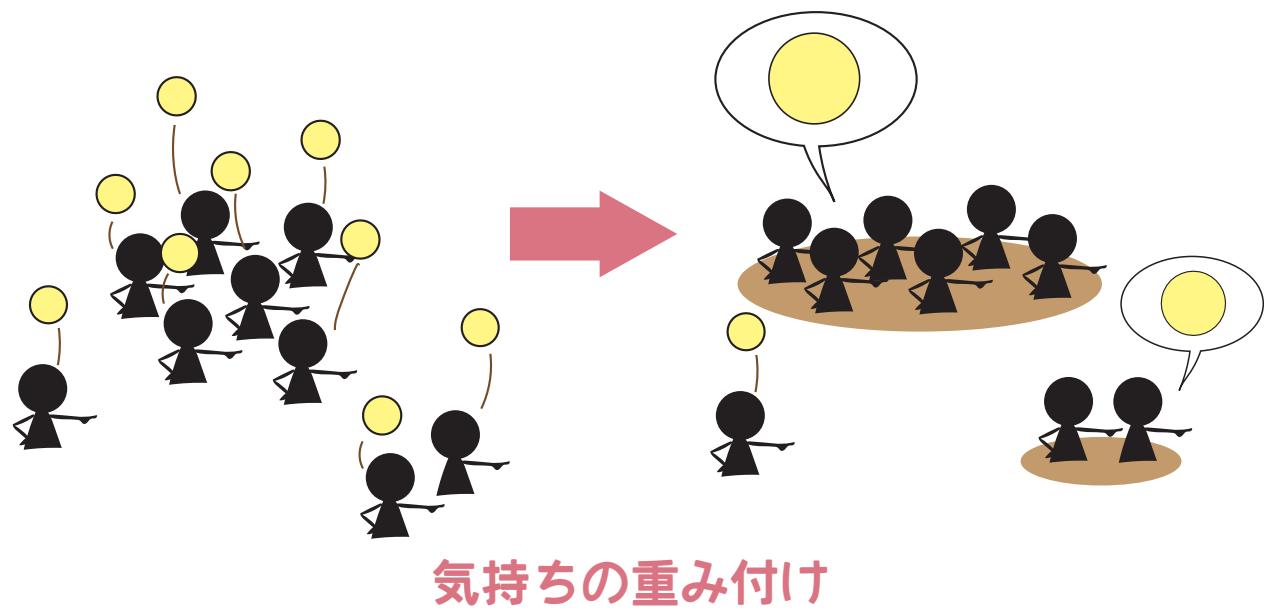


例

- ・時間と場所で気持ちの種類を検索 → 天気に応じた気持ちを知ることができます
- ・時間と気持ちの種類で対象を検索 → 過去の流行を知ることができます

▶ 集団(We:私達)の気持ちが見えてくる

気持ち一つ一つはただの気持ちですが、集計することで気持ちに**重み付け**をすることができます。重み付けに応じた気持ちの見せ方は伝える事のできる声となります。



重み付けによって様々な気持ちが見えやすくなります。

例

- ・イベント構成上どこで盛り上がったのかがわかる
(喜び・驚きなどの気持ちから演出の方法を検討) → イベント主催者向け
- ・様々な不満がある中でどれから対処すべきかがわかる
(恐れ・驚きなどの気持ちから危険な場所の改修) → 行政向け

4 サービス内容

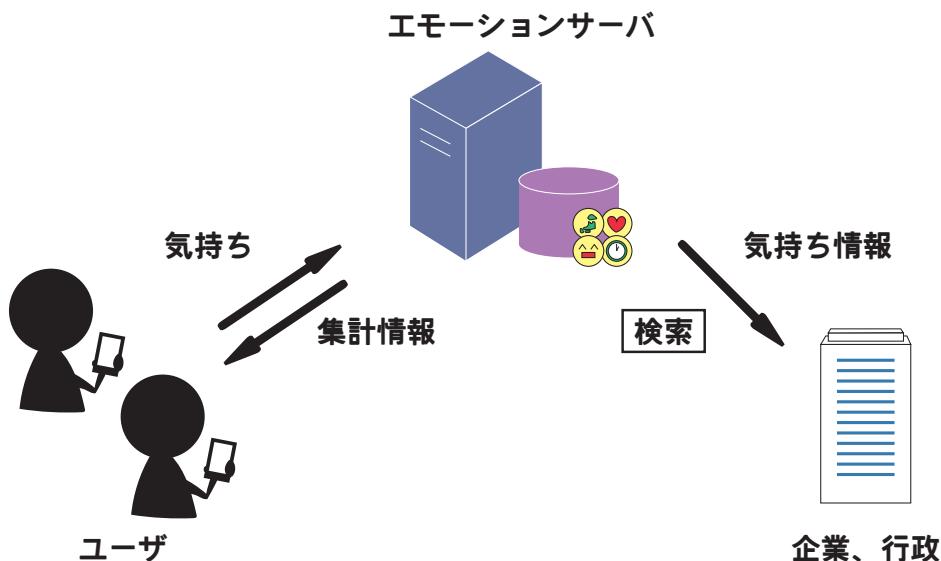
今回提案する気持ちを扱うサービス「Wemot」は以下の2点を行います。

気持ちを蓄積すること

気持ちを見つけやすくすること

気持ちは目的に応じて作成したアプリにより集められます。

集められた気持ちはエモーションサーバに蓄積されます。



「Wemot」と利用者の関係

蓄積された気持ちは集計や検索処理により、多様な目的毎に作られたアプリ内で必要な情報をユーザに見せることができます。

他のユーザの気持ちを見て共感したり、知ることにより気持ちが伝染っていきます。

エモーションサーバには多くの検索方法に応えるため、下の表に示す4属性のデータが保存されます。

エモーションサーバに保存する4属性

属性	内容
登録日時	気持ちが登録された日時
登録場所	気持ちが登録された場所
気持ちの種類	気持ちを表す情報
気持ちの対象	気持ちの対象を識別するための情報

▶ 気持ちの種類の保存について

気持ちは14種類の感情^{*1}に分類します。



▶ 気持ちの対象の保存について

気持ちの対象は5項目に分類して格納します。

大分類、中分類、小分類は「商品・サービス国際分類表(第10-2014年版)^{*2}」を基に対象に関する情報を振り分けます。イベント、スポーツなどの記載されていないものは、各アプリが定めた分類を格納し、関連づけた管理IDを保存します。

例：○○店の「ふわふわパンケーキ」という商品が対象のとき

	大分類	中分類	小分類	扱っている 団体、個人名	固有名詞
対象について	商品	食料品	パンケーキ	○○店	ふわふわパンケーキ

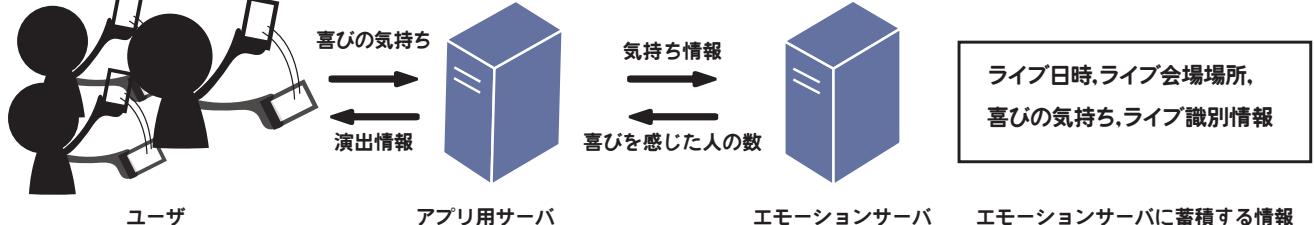
5 アプリ例

「Wemot」は様々なアプリから利用可能です。

各アプリはエモーションサーバから必要な気持ちを検索することで、ユーザにとって必要な情報を取得し、最適な表現が出来ます。

▶ 喜びの気持ち + 位置情報 + リアルタイム性 の例

主催者側と観客がアプリを通してより盛り上がるライブが実現できます。

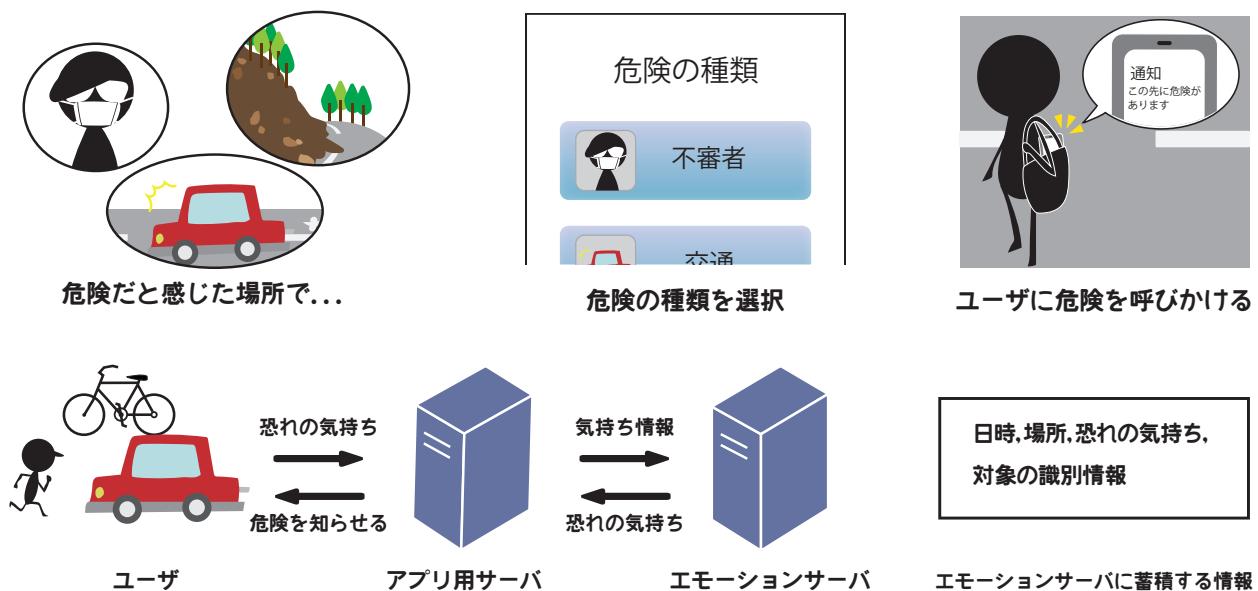


*1 青木翔・内田理(2011)「ブログを用いた絵文字の感情ベクトル作成手法」,『電子情報通信学会技術研究報告. NLP, 言語理解とコミュニケーション』p.25-28,電子情報通信学会.

*2 世界知的所有権機関(2014)「商品・サービス国際分類表(第10-2014年版)」.

▶ 恐れの気持ち + 位置情報 + 蓄積 の例

気持ちを蓄積することにより、他のユーザーに危険を呼びかけます。



▶ 既存のSNS + 気持ち の例

文字や顔文字などで気持ちが投稿されているSNSと本サービスは相性がよく、連携することでより多くの気持ちを蓄積することができます。



6 まとめ

「Wemot」の目標は、新たな出会いや行動に移すきっかけを生み出すことです。

そのため「Wemot」は気持ちを蓄積し、検索機能により利用者が必要な情報をアプリに提供します。そうすることで、アプリのユーザが他のユーザの持つ気持ちを見て共感したり、自分が持っていない気持ちを知ることにより、人から人へと気持ちを伝染することが可能になります。